



北光だより

甲府市立北新小学校
令和5年11月22日
No. 7
校長 雨宮 秀樹

山梨県バンドフェスティバル

11/5（日）YCC県民文化ホールにおいて、山梨県小学校バンドフェスティバルが開催され、県内各地より8校の吹奏楽部が出場し、大ホールに素敵な音を響かせました。今年4年ぶりに入場制限なし、「ビリーブ」の合同演奏・全体合唱の復活と本来の姿に戻りました。

北新小学校吹奏楽部は、「115万キロのフィルム」「リトル・マーメイド・メドレー」「可愛くてごめん」の3曲を演奏しました。迫力ある演奏で、爽快感のあるワクワクしてくる音楽に仕上がっていました。大観衆の中、ソロで楽器を吹く姿も堂々としていて、とても格好良かったです！日々の努力を積み重ね、素晴らしい発表ができた子どもたちに、会場からは溢れんばかりの拍手が送られました。

講師の先生方からは、「木管・金管・打楽器のバランスが良く、お互いの音を聞き合って、ひとつの音楽を作ろうという意識が感じられた」「難しいフレーズやリズムもしっかり演奏できていて、練習の成果がステージに表れていた」「メロディを受け持っているパートとそれを支えるパートが、それぞれ意識されていて心地よかった」「パーカッションがきちんとリズムを刻んで全体をまとめており、音色が揃い豊かな響きを感じた」等の講評を戴きました。

なお、今年のバンドフェスティバルの様子は、12/29（金）AM10:25～11:20UTYテレビ山梨にて放送されます。年末の大掃除の手を休め、是非、ご覧ください。



11/10北光まつりでの発表の様子

北中学校ブロック いじめ防止会議



11/6（月）北中学校ブロック小中連携のいじめ防止会議が、オンラインで行われました。これは、6月に行われた甲府市内の全小中学校の児童会・生徒会代表者が集う甲府市少年議会において決議された「いじめ防止宣言」を受けた取組の一つです。いじめ防止宣言を基に、各中学校ブロック毎に、小中連携してどのような取組を行うかを話し合いました。北中・朝日小・千塚小・北新小学校で

も、甲府市長からのビデオメッセージを見た後に、3年生以上の各クラスで「いじめを無くす」ために仲間

づくり・学校づくりを進めることを話し合いました。オンライン会議の中では、北新小の代表として6年生の平井孝音さんがメッセージを発表しました。その中では、「言葉は人を助けたり前向きにしたりする力があるので、周りの人に発する言葉を前向きな言葉にしていこう！」「人の失敗に目を向けるのではなく、トライしたことを賞賛し、成功に繋げるためにみんなで考えていこう！」「人の悪いところや気に入らないところに目がいってしまうこともあるけれど、できるだけ周りの人の素敵なおところや頑張っているところを意識して見ていこう！」など、3つのポジティブな姿勢が伝えられました。

後日、会議に参加していた他校の先生から、「北新小の発表が素晴らしかった！」とたくさんのお褒めの言葉をいただきました。「自分がされて嫌なことは、他の人にもしない」「いろいろな考えがあり、多様な個性を持つ人がいる」など、共生社会に生きる子どもたちに必要な心を、これからも大切にしていきたいと思います。



北光まつり

11/10(金)

北光まつりが

開催されました。今年のテーマは「みんなでひとつになってのしもう！きずな 深める 北光まつり」です。1～6年生までの異年齢集団によるたてわり班で、自分たちで企画・準備したお店を開きました。どのお店もアイデア満載！とても楽しい活動が仕込まれていました。



普段からとてもアットホームな雰囲気の本校ですが、この日はいつも以上に学年を越えた子ども同士の関わりが見られました。班のメンバーが全員いるか何度も確認し、「次はこっちのお店だ！」と元気よくリードする6年生。右手・左腕・背中・・・と、何人もの下級生にくっつけられる上級生。とても微笑ましい姿を、あちらこちらで見ることができました。このような関わり合い・ふれ合いを通して、「上級生は下級生を思い遣り、下級生は上級生に憧れる」という関係が作られています。正に「絆を深める北光まつり」となりました。

午後からは、吹奏楽部の発表と校歌の全校合唱をしました。体育館いっぱい広がった音楽が、会場にいた全員の身体と心の中に染み込んでくるようでした。

PTA役員の方々には、前日のバザーの値付けから始まり、当日も販売・片付けまで大活躍をしていただきました。雨が降る生憎の天気で肌寒い中、丁寧な接客・会計処理等をしていただきました。心より感謝申し上げます。たくさんの皆様から拋出していただいた標準服・体育着等で残った品々は、来年度以降に持ち越しをいたします。状態の良い物もたくさんありますので、次回バザーでは是非ご覧ください。



この日、昭和63年に第1回北光まつりを開催した時の第14代校長である幡野先生のご家族の方も来校され、学校の様子を見ていただきました。北光まつりを始めた頃の様子、当時の花づくりの様子等も伺うことができ、脈々と続く伝統を感じました。

